

# 社会科

## 大阪の地歴スライド②

大阪に関する地理・歴史で学ぶ内容です。

**1、2年生はまだ習っていないものもあるかもしれませんが、解いてみてください。**

**3年生は…全部習ってます  
がんばって。**



ばんぱく  
(大阪万博)



大阪では 2025 年に万博（万国博覧会）が  
計画されており、<sup>ゆめしま</sup>夢洲でメイン会場の建設  
工事が行われている。上の地図の①～③の  
うち、夢洲はどれか。

答え（ ）

また、1970 年にも大阪万博は開かれており、  
これに先立って 1960 年代より千里では、  
<sup>けず</sup>山を削ってつくられた（ ）の建設が  
進められていた。

## ばんぱく (大阪万博)



大阪では 2025 年に万博（万国博覧会）が  
計画されており、<sup>ゆめしま</sup>夢洲でメイン会場の建設  
工事が行われている。上の地図の①～③の  
うち、夢洲はどれか。

①は<sup>まいしま</sup>舞洲    ③は<sup>さきしま</sup>咲州    答え（②）

また、1970 年にも大阪万博は開かれており、  
これに先立って 1960 年代より千里では、  
<sup>けず</sup>山を削ってつくられた（**ニュータウン**）の建設が  
進められていた。



# (大阪ゆかりの人物①)

## 南北朝時代

鎌倉幕府が倒された後、後醍醐天皇の南朝と、足利尊氏の北朝に分かれる南北朝時代となった。河内の武将である(①)は北畠顕家らとともに南朝側として最後まで奮戦するが、北朝側にやぶられ、その後、室町時代が始まった。



①



阿倍野にある北畠顕家像

# (大阪ゆかりの人物①)

## 南北朝時代

鎌倉幕府が倒された後、後醍醐天皇の南朝と、足利尊氏の北朝に分かれる南北朝時代となった。河内の武将である(①楠木正成)は北畠顕家らとともに南朝側として最後まで奮戦するが、北朝側にやぶ敗れ、その後、室町時代が始まった。



①



阿倍野にある北畠顕家像

## (大阪ゆかりの人物②)

### 安土桃山時代

<sup>おわり</sup>尾張（愛知県西部）の戦国大名・織田信  
<sup>つか</sup>長に仕えた（②）は、信長の死後、  
天下統一を<sup>は</sup>果たした。大坂には<sup>そうだい</sup>壮大な天守  
の大坂城をつくり、全国の田畑の生産量を  
<sup>はか</sup>測いなおす（③）や農民らから武  
器を取り上げる（④）を行った。

また、（②）に仕えた堺の商人（⑤）  
は<sup>しっそ</sup>質素な<sup>さほう</sup>わび茶の<sup>たいせい</sup>作法を大成させた。

1600年の関ヶ原の戦いを経て、（②）の  
子 <sup>ひでより</sup>豊臣秀頼と、徳川家康との間で1614～  
15年に大坂の陣が起こり、豊臣側では真田  
<sup>のぶしげ</sup>信繁（幸村）らが奮戦するが、豊臣側は敗  
れた。



②



真田信繁（幸村）

## (大阪ゆかりの人物②)

### 安土桃山時代

<sup>おわり</sup>尾張（愛知県西部）の戦国大名・織田信<sup>つか</sup>長に仕えた（②**豊臣秀吉**）は、信長の死後、天下統一を<sup>は</sup>果たした。大坂には<sup>そうだい</sup>壮大な天守の大坂城をつくり、全国の田畑の生産量を<sup>はか</sup>測いなおす（③**太閤検地**）や農民らから武器を取り上げる（④**刀狩**）を行った。

また、（②）に仕えた堺の商人（⑤**千利休**）は<sup>しっそ</sup>質素な<sup>さほう</sup>わび茶の<sup>たいせい</sup>作法を大成させた。

1600年の関ヶ原の戦いを経て、（②）の子 豊臣<sup>ひでより</sup>秀頼と、徳川家康との間で1614～15年に大坂の陣が起こり、豊臣側では真田<sup>のぶしげ</sup>信繁（幸村）らが奮戦するが、豊臣側は敗れた。



②



真田信繁（幸村）

## (大阪ゆかりの人物③)

### 江戸時代

江戸時代の前半は上方（大坂・京都）を中心とした元禄文化げんろくが栄え、町人のありのまの生活を浮世草子うきよぞうしにえがいた（⑥）の「日本永代蔵にっぽんえいたいぐら」「世間せけん胸算用むなざんよう」や、人形浄瑠璃にんぎょうじょうりの脚本きゃくほんをあらわした（⑦）が人気を集めた。

幕府の財政悪化ざいせいあつかがつづく、1837年、大坂町奉行まちぶぎょうの元役人だった（⑧）が「救民きゅうみん」を掲げかかて反乱を起こした。この乱は鎮圧ちんあつされたが、幕府にとっては大打撃となった。





## (大阪ゆかりの人物③)

### 江戸時代

江戸時代の前半は上方（大坂・京都）を中心とした元禄文化げんろくが栄え、町人のありのまの生活を浮世草子うきよぞうしにえがいた（⑥井原西鶴いはらさいかく）の「日本永代蔵にっぽんえいたいぐら」「世間胸算用せけんむなざんよう」や、人形浄瑠璃にんぎょうじょうりの脚本きゃくほんをあらわした（⑦近松門左衛門ちかまつもんざえもん）が人気を集めた。

幕府の財政悪化がつづく、1837年、大坂町奉行まちぶぎょうの元役人だった（⑧大塩平八郎おおしおへいはちろう）が「救民きゅうみん」を掲かげて反乱を起こした。この乱は鎮圧ちんあつされたが、幕府にとっては大打撃となった。



## (大阪ゆかりの人物④)

### 江戸・明治時代

幕府の各藩が<sup>はんこう</sup>藩校をつくるのと同じく、  
全国に<sup>しじゅく</sup>私塾も生まれていき、大坂でも  
(⑨) が開いた<sup>てきじゅく</sup>適塾で<sup>すぐ</sup>優れた人材が生み出されていった。

大坂の<sup>なかつ</sup>中津藩蔵屋敷で生まれた  
(⑩) も、この<sup>す</sup>適塾で学んだ一人  
であり、その後、「学問の<sup>す</sup>すゝめ」「西洋事情」などをあらわして日本の<sup>ぶんめいかいか</sup>文明開化に大きく影響を与えた。



⑨



⑩

## (大阪ゆかりの人物④)

### 江戸・明治時代

幕府の各藩が藩校<sup>はんこう</sup>をつくるのと同じく、  
全国に私塾<sup>しじゅく</sup>も生まれていき、大坂でも  
(⑨緒方洪庵<sup>おがたこうあん</sup>)が開いた適塾<sup>てきじゅく</sup>で優れた人  
材が生み出されていった。

大坂の中津藩蔵屋敷<sup>なかつ</sup>で生まれた  
(⑩福沢諭吉<sup>ふくざわ ゆきち</sup>)も、この適塾で学んだ一人  
であり、その後、「学問のすゝめ」「西洋事  
情<sup>ぶんめいかいか</sup>」などをあらわして日本の文明開化に大  
きく影響を与えた。



⑨



⑩